「本山寺山森林づくりの会」活動報告(11/05)

文:武田、写真:山 國

日 時: 2020(令和2)年11月5日(木) 9:30~15:30

気 象:晴(昼の作業地点12℃) 活動エリア:44株班は-01

活動内容:モニタリング調査区周辺の林床整備,枯損木・倒木の玉切りと棚積み)

参加者:内海宏一、石原順子、斧田一陽、工藤貴士、倉谷邦雄、河野直子(AM)、武田壽夫、宮本 廣、山 國

会員9名

<Quo Vadis USA-選挙後の行方は???>

海の向こうでは居座る大統領、地球の未来をどうしてくれる?とも思いながら、我々は今日も森林づくりに励む。我々なりの次代への細やかな贈り物(のつもり。スッキリした秋晴れ、倒木が目立つ山肌の向こう青空が広がる(写真①)。

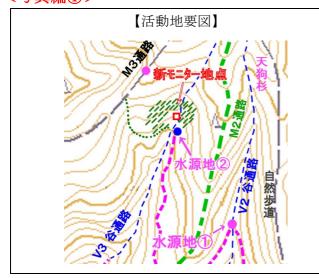
活動地の様子は写真②③の通りで、漏斗状の渓を跨るように倒木が重なっている。 **Φ20cm** 程度の中径木が多く、どれも宙吊り状態で鋸での玉切りは慎重に、斜面での運搬は力仕事。腕自慢、力自慢の方々は安全を第一に是非ご参加を。

タイトルの Quo Vadis は暴君ネロの時代を舞台にした歴史小説、1951 に映画化。キリスト教徒の娘(デボラ・カー)とローマの軍司令官(ロバート・テイラー)の恋を描く。Quo Vadis は何処へ?の意味。(ヨハネの福音書)。

<今日の成果と今後の留意点>

写真の通りの難儀な渓で、鋸だけが頼りの作業に皆さん一苦労。それでも 60×30 m=0.18ha を整備。棚積み材を下へ転がしたら、行先に足があったとか、ヒヤリの種は随所にあり、今後とも安全第一が肝要。大径木を中心に、今後、fx-ンソーの出番も予想され、木の滑り落ち、跳ね返りにも要注意(ロープでの固定を)。

<写真編①>



【①荒れた山肌、対照的に抜けるような青空】



<写真編②>



【③作業終了時―倒木が減り、棚積みも徐々に進捗】



【④足場の悪い斜面は移動にも一苦労】



【⑤残っている太い枝も始末要】



【⑥棚積み作業中】



【⑦本山寺水源の水神様にも安全祈願】

